演習 II

科目ナンバリング　SEM-302
必修　　2単位

西　　聡

1. 授業の概要（ねらい）

教科書を輪読します。報告者による報告、質疑応答、参加者全員による討議の形式で進めます。学生が主体です。

租税は公共サービスの財源であるとともに、所得の再分配などの政策手段としての機能を有しています。学生の皆さんにとっては、消費税の負担に加え、いずれ所得税の納税者となり、また、起業、会社等に就職すれば、法人税ともかかわりを持つことになります。このように、税は国民の活動、生活に深くかかわっています。しかしながら、税を負担しながら、税の仕組について理解している方は多くありません。税法は専門的で技術的な規定が多く、毎年、改正されるため、難しいと感じることが原因の一つかと考えます。

税の細かい知識は必要はありません。必要に応じて、HPなどで確認すればよいと考えます。この授業では、我が国の主要な税目について、討論等を通じて、仕組み・概要を理解するとともに、制度趣旨・背景についても考えます。

2. 授業の到達目標

①所得税の仕組みを理解する。
②所得税についての思考力を修得する。
③パソコン・スマホ等により所得税の申告書を作成できる。

3. 成績評価の方法および基準

報告・レジメ作成・記録等（30%）及び質疑・討論等の授業への参加姿勢（70%）

4. 教科書・参考文献

教科書
税務大学校　　税務大学校講本「所得税法」　税務大学校HPよりダウンロードできます。
参考文献
佐藤英明　スタンダード所得税法第3版　弘文堂

5. 準備学修の内容

報告者以外の履修生は、毎回、事前に資料を読み、各自、質問を考えてきて下さい。

6. その他履修上の注意事項

履修生は、報告に対して質問するなど、毎回、最低1回は発言して下さい。

7. 授業内容

【第1回】　ガイダンス
【第2回】　発表と討論
【第3回】　発表と討論
【第4回】　発表と討論
【第5回】　発表と討論
【第6回】　発表と討論
【第7回】　発表と討論
【第8回】　発表と討論
【第9回】　発表と討論
【第10回】　発表と討論
【第11回】　発表と討論
【第12回】　発表と討論
【第13回】　発表と討論
【第14回】　発表と討論
【第15回】　オンライン授業